

2009年度青森公立大学公開講座 「会計力」を養う

—地域経済・地域産業活性化のためには「会計力」が不可欠—

わが国は、戦後の荒廃から立ち上がり、「加工貿易立国」として経済成長を推進してきた「中央集権化時代」から、「地方分権化時代」を取り入れた新たな枠組みを模索しています。地方分権化を推進するためには、地方自治体が地域主権者に相応しい「自治体経営体制の確立」と「自治体会計制度の確立」が不可欠です。

同時に、地域主権者に相応しい地方自治体の「個の確立」、すなわち、地方自治体の主体である地域住民が「ロマンとプライド」を持って生活できる「地域特性を踏まえた地域活性化政策」とその実現に向けての「地域財政基盤の確立」が急務です。

本公開講座では、地方分権化時代の地域財政基盤の確立に向けて、地域経済・地域産業活性化に必要な「会計力」を養うことを目的に、経営学・会計学に夢とロマンを持って取り組んでいる新進気鋭の研究者・教育者から理論的・実践的視点から論じていただくことにします。

現代の会計は、「企業会計中心の会計」から「あらゆる経済組織の会計」へと進化・発展しています。現代社会では、「会計の理解無くして経営はない」、「会計は経済の母であり父である」、「会計システムは経済組織に張り巡らされた血管(キャッシュが流れる血管)である」などと言われていています。それは、会計が「あらゆる経済組織」の経済活動の「将来の姿」、「現在の姿」、「過去の姿」を測定し「写像」する機能と、それらを「伝達」する機能を有しているからです。

地域経済・地域産業活性化の源泉である「会計力」を養うために、多くの人達の聴講を期待しています。

第1回 平成21年11月10日(火)

講師：青森公立大学教授 藤永 弘

演題：地域経済・地域産業活性化のために
「会計力・経営会計力」を養う

平成21年11月17日(火) 第2回

講師：青森公立大学准教授 金子 輝雄

演題：地域経済・地域産業活性化のために
「会計力・財務会計力」を養う

第3回 平成21年11月24日(火)

講師：青森公立大学准教授 落合 孝彦

演題：地域経済・地域産業活性化のために
「財務力・資金調達力」を養う

平成21年12月1日(火) 第4回

講師：青森公立大学准教授 及川 拓也

演題：地域経済・地域産業活性化のために
「会計力・監査力」を養う

第5回 平成21年12月8日(火)

講師：青森公立大学准教授 池田 享誉

演題：地域社会の活性化のためにNPO法人
の「会計力」を養う

平成21年12月15日(火) 第6回

講師：青森公立大学教授 藤永 弘

演題：地域社会の活性化のための自治体の「会計力」を養う

受講料
無 料

■時 間 18:30~20:30
■場 所 アウガ5階
青森市男女共同参画プラザ研修室
■対象・定員 一般の方 30名程度

■申込方法

開催日前日までに受講を希望する講座名、開催日、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、連絡先の電話番号を記入し、はがき、FAXまたはE-mailでお申込ください。

※ ご不明な点等がございましたら、お問い合わせ下さい。

はがきのあて先：〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4
青森公立大学地域研究センター公開講座 係

F A X 送 り 先：地域研究センター 017-764-1593

E-mail アドレス：kouza@bb.nebuta.ac.jp



※あおり県民
カレッジ単位
認定講座各2
単位(計6回)

主催▶青森公立大学

お問い合わせ先 地域研究センター ☎017-764-1589 URL <http://www.nebuta.ac.jp/>

「会計力」を養う

—地域経済・地域産業活性化のためには「会計力」が不可欠—

11月10日(火)

地域経済・地域産業活性化のために『会計力・経営会計力』を養う

青森公立大学教授 藤永 弘

現代社会は「会計力の時代」と言われている。会計は営利企業中心の会計から、非営利企業の会計、そして公会計(政府会計、自治体会計等)へと領域が拡大し、現在は「あらゆる経済組織の会計」となっている。また、現在の会計は、あらゆる経済組織の「将来の姿」、「現在の姿」、「過去の姿」を写像し、内部・外部の利害関係者の意思決定に有用な情報を提供する会計へと発展している。本公開講座では、地域経済・産業の活性化に欠かせない「会計力・経営会計力」について学ぶ。

11月17日(火)

地域経済・地域産業活性化のために『会計力・財務会計力』を養う

—国際会計基準と日本の企業会計基準・中小企業会計基準—

青森公立大学准教授 金子 輝雄

経済の国際化により、わが国の上場企業には、2015年以降、「国際会計基準」に準拠した財務報告が義務付けられている。これにともない、中小企業でも国際会計基準を簡素化した『中小企業会計基準』の採用が推奨されている。本公開講座では、国際会計基準のフレームワーク、現行会計基準との相違点、企業経営への影響等について学ぶ。

11月24日(火)

地域経済・地域産業活性化のために『財務力・資金調達力』を養う

青森公立大学准教授 落合 孝彦

最近のわが国では、サブプライム・ローン問題に端を発する景気の低迷により、金融機関による貸し渋りの再燃化が懸念されている。この状況の長期化は、地域経済を担う中小企業の資金繰りを深刻なものにする可能性がある。本公開講座では、中小企業にとって重要な経営課題の一つである「外部からの資金導入と事業からの資金創出を如何に円滑かつ効果的に達成するか」をテーマに、資金調達問題について学ぶ。

12月1日(火)

地域経済・地域産業活性化のために『会計力・監査力』を養う

—内部統制の整備と監査—

青森公立大学准教授 及川 拓也

繰り返し起きる企業不祥事。そのたびに内部統制の欠如・機能不全が指摘されています。有効な内部統制は、企業不祥事の抑制だけでなく、事業活動の有効性・効率性や企業全体の信頼性を高めると言われています。そもそも「内部統制」とは何か、本公開講座ではその基本的な考え方について学びます。有効な内部統制の構築には、企業にかかわる一人一人が内部統制の基本的な考え方を理解しておく必要があります。

12月8日(火)

地域社会の活性化のためにNPO法人の『会計力』を養う

—コミュニティ・ビジネスとNPO法人会計—

青森公立大学准教授 池田 享誉

コミュニティ・ビジネスとは、地域住民が主体となって地域の資源をビジネスの手法により活用し、地域を元気にするとともに地域課題の解決に寄与する事業活動をいう。コミュニティ・ビジネスの担い手としては、様々な組織形態が考えられるが、本公開講座ではその担い手としてのNPO法人に焦点をあて、コミュニティ・ビジネスによって地域社会を活性化するための重要な諸要素を整理し、「会計力」を養う必要性を学ぶ。

12月15日(火)

地域社会の活性化のために自治体の『会計力』を養う

—自治体財政健全化法と自治体会計—

青森公立大学教授 藤永 弘

地方分権化時代を迎え、自治体財政の健全化を図るためには「自治体会計制度の改革」が不可欠です。自治体会計制度の改革は、企業会計方式の導入による自治体財政の透明化、行政評価による効率化と施策、情報公開と外部監査制度の導入などです。本講座では、自治体財政健全化法の内容、自治体会計制度と自治体監査制度の仕組み、自治体公開財務情報の見方・分析の仕方、自治体会計制度のあり方を学ぶ。